

コミュニティソーシャルワーカー

C S W 通信 3 月号

2025年

月号



豊島区民社協キャラクター
ぶくじい

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは・・・

福祉に限らず暮らしのこと全てのご相談に対して、一人ひとりの生活や思いに寄り添いながら、地域のみなさんや関係機関・団体等と協力して、解決に向けたお手伝いをしています。

※豊島区より受託

CSWiは、8か所の区民ひろばに常駐しています

池袋の歴史を語りついでほしい



地域住民が先生に！

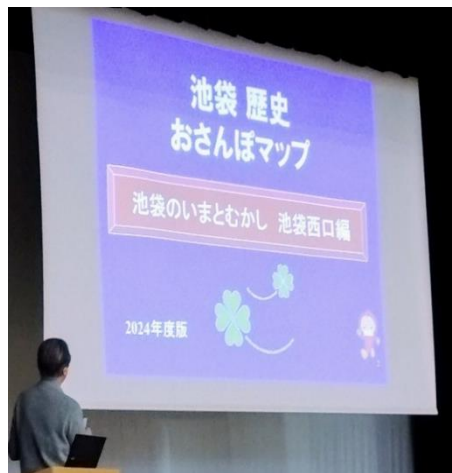
西池袋地域の『歴史マップ委員会』の皆さんが、池袋第三小学校の三年生に向けて、池袋の歴史を紹介する授業を行いました。

今年で七回目。ウイ・ロードの愛称で呼ばれる雑司ヶ谷隧道、びつくりガード、西武池袋線の池袋駅と椎名町駅の間にあった「上り屋敷駅」など、今と昔の様子を写真で紹介しながら、授業を行いました。

歴史マップ授業

2025. 2. 4

池袋第三
小学校



『歴史マップ委員会』とは

医師会圏域区民ミーティング※にて「地域に関心を持つてほしい」という地域の方の意見から発足。地域住民が中心となり、池袋の歴史を紹介するマップを製作。

その後、「いいものが出来たから、地域の子供にも知ってもらいたい」という声があり、池袋第三小学校協力のものと、歴史マップ授業を開催。現在、三年生を対象に、池袋の歴史について授業をする取り組みを行っています。

※区民ミーティングとは：地域に関わりのある方同士で、地域の情報や課題を共有。そこからどのような取り組みが出来るか、住民主体で考える場として開催しています。

地域に愛着をもってほしい

児童たちは、池袋の歴史に耳を傾け、自分たちが知る地域の昔の姿や、西池袋再開発のイメージ写真が映し出されると、「お〜」と驚きの声を上げていました。質問コーナーでは、「未来に自転車はありませんか」「未来にサンシャインはありませんか」など、未来に関する質問が多くあがりました。池袋の歴史を知り、これから自分たちの地域はどうなっていくのか、地域について考えるきっかけになったようです。

また、校長先生より「子供には、地域と繋がり、地域に愛着をもってもらいたい。歴史マップ授業は、子供と地域を繋ぐありがたい取り組み。来年も引き続きお願いしたい。」という話がありました。

今後も、地域の歴史、そして地域住民の思いを繋いでいけるよう、CSWも一緒に取り組みを続けたいと思います。





暮らしの何でも相談会

3/21(金) 15:00~16:00

@区民ひろば西池袋 (西池袋2-37-4 IKE・Biz 2階)

CSWがお話を伺い、関係機関や地域情報などをご紹介します。お気軽にお越しください。



出張相談会

高齢者総合相談センター見守り支援事業担当も一緒にお話を伺います。

<くめじろdeよりみち> 3/19(水) 14:30~15:30

@ギャラリー赤い鳥 (目白3-18-7)

※記載の日程でご都合がつかない場合でも、相談は受け付けています。電話相談や訪問も行っておりますので、ご連絡ください。

～地域の様々な人が出会い、学び合う場～

「ぷらっと」



医師会圏域区民ミーティングから出た「他地域の防災について、取り組みを知りたい」という住民の意見をうけ、「ぷらっと」を開催。

隣接する町会ごとに地域をわけて、4か所で開催。町会の方や、民生委員、地域に関わりのある団体や防災に関心のある住民の方を中心に参加があり、「防災の視点から地域づくりを考える」をテーマに意見交換をしました。

ぷらっととは地域のさまざまな人が出会い、学び合う場です。さまざまな人がそれぞれの場所から駅のプラットフォームに集まって、一緒に電車に乗っていくように、ぷらっとに集まり、話を聞いていけることができます。地域のプラットフォームを一緒につくります！

- ①2月13日 木 10:00～11:30 区民ひろば西池袋
- ②2月13日 木 13:30～15:00 区民ひろば西池袋
- ③2月20日 木 14:00～15:30 池袋第三区民集会所 (池袋3-29-10池袋図書館)
- ④2月25日 火 10:15～11:30 ギャラリー赤い鳥 (目白3-18-7)

●災害をテーマに皆さんとお話をしたいと思っております。
●①～④の内容は全て同じです。
●ご都合のよい回にご参加下さい！

【参加方法について】
開催日前日までに下記までご連絡をお願いします。
社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島区医師会圏域担当 CSW 石原・白岩 (区民ひろば西池袋内)
TEL: 03-6866-2950 (月～金9:00～17:00 祝日・年末年始除く)



能登半島地震の災害ボランティアセンター現地調査班として関わった、豊島社協の大竹より、被災地の現状やそこから見てきた災害関連死の課題を報告。その後、参加者の皆さんと、防災の取り組みや、その中で課題に感じていることなどを話しました。

備蓄品管理の難しさ、ブロック塀倒壊の危険性、狭い道路、防災訓練の参加率の低さなど、発災直後における課題から、サロン活動、地域住民同士の見守り活動や地域イベントなど、日頃の取り組みの大切さについても情報交換をしました。



参加者からは、「頭の中に、心配な人が浮かぶ人間関係づくりが大切」「災害関連死はコミュニケーションをとったり傍にいただけで防ぐことが出来るのではなか」といった意見が出ていました。

今後も、小地域で地域課題の意見交換ができる場を企画していきます。

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
CSW 豊島区医師会圏域担当 石原・白岩
(区民ひろば西池袋内)

開所時間 月～金 9:00～17:00 (祝日・年末年始除く)

TEL: 03-6866-2950

メールアドレス: csw_nishiike@t.toshima.ne.jp

メールアドレス
読み取りコード



SNSもやってます!

